

公社等外郭団体見直し方針改定の検討について

- ・平成24年1月、各公社等外郭団体の運営の羅針盤とすること、各団体ごとの県の指導監督の方針を明確にすることを目的として「公社等外郭団体見直し方針」を各所管部局が策定し、団体と共有した。
- ・本見直し方針が策定後4年以上経過したことから、平成27年10月に策定した行財政改革アクションプランを踏まえて、団体のあり方及び出資の必要性を含めた県関与のあり方等の見直しを行い改定する。

対象団体 指定団体(県出資率25%以上等):31団体 その他団体(25%未満):18団体

検討のポイント

- 各団体を取り巻く環境の変化を踏まえ、県の財政・人的関与のあり方について抜本的な見直しを行う。
- 各団体が抱える課題を明らかにし、その解決に向けての具体的なスケジュールを示す。
- 特に経営状況が悪化している団体は、経営改善計画の策定を促し、団体とともに改善に向けて取り組む。

行財政改革アクションプランに基づく主な見直し項目

- 組織・運営体制の見直し
 - ・漁業公社
- 財政的関与の見直し(出資金、出捐金及び株式の見直し)
 - ・設立当初の目的が達成され、今後も引き続き安定した運営が期待できる団体
 - ・特定地域に活動範囲が限られ、全県的な役割が薄い団体
 - ・施設の管理が主たる業務になっており、政策的関与の必要性が薄い団体
- 人的関与の見直し(県職員派遣の見直し)
 - ・産業創造機構 ・土地改良事業団体連合会 ・建設技術センター

公表・進捗管理

行財政改革推進委員会及び県議会へ報告、県HPにより公開

公社等外郭団体 見直し方針改定の検討状況【指定団体】

資本金、基本金等→H27.3.31現在、県職員派遣の状況→H27.7.1現在

No.	団体名	主な事業内容	資本金、基本金等(千円)、 県出資比率(%)			県職員 派遣 (人)	H26の決算状況(千円)		主な課題	見直し方針改定の 検討状況等
			総額	県出資額	県出資 比率		当期純利益 (当期正味財産増減額) (主な赤字理由)	純資産 (正味財産)		
1	(公財)大分県自治人材 育成センター	県内自治体職員に 対する研修の実施	6,000	3,000	50.0	7	▲ 48,661 (建物減価償却費 の計上)	824,352	合同研修の推進、 県・市町村の政策 連携の推進	中期事業計画を策定 し、効果的・効率的な 研修を実施
2	(公財)大分県芸術文化 スポーツ振興財団	文化・スポーツ振興 事業の企画及び実 施	366,164	366,164	100.0	11	▲ 67,222 (毎年度、基金を取 り崩して事業実施)	751,254	来館者数の増及び 自主財源の確保	中期経営戦略計画に 基づく多様な団体との 連携と協働の推進
3	(公社)ツーリズムおお いた	地域磨き、観光客 の誘客、情報発信	—	—	—	3	1,578	55,475	観光人材の育成・ 確保	中期経営計画を見直 し、今後の方向性を定 める
4	大分高速鉄道保有(株)	線路設備や橋梁等 の管理及びJR九州 への貸付	237,500	196,000	82.5	—	▲ 5,458 (当初の事業計画 どおり進行中)	45,834	無し (事業計画どおりに 進行)	H40にJR九州が施設 を買取り、会社を清算 予定
5	大分航空ターミナル (株)	大分空港利用法人 への施設、サービ ス等の提供	495,000	142,500	28.8	—	149,206	2,169,599	乗降客増加、業務 効率化と収益性強 化	中期経営方針に基 づく増収増益対策を実 施
6	(社福)大分県社会福 祉協議会	社会福祉を目的と する事業の企画及 び実施	15,000	0	—	—	▲ 28,725 (修学資金の償還 免除等基金の減)	3,789,191	経営基盤の強化	中長期活動計画を見 直し、収益事業の強化 等に取り組む
7	(公財)大分県地域保健 支援センター	結核、がん循環器 疾患等の検診、普 及啓発	20,000	5,000	25.0	—	▲ 58,718 (大口事業所健康 診断の不落札)	564,030	過疎化、高齢化等 の影響による事業 収入の減少	新経営改善計画に基 づく事業収益の確保 等の経営改善を実施
8	(公財)大分県臓器移植 医療協会	臓器移植に関する 知識の普及啓発	64,500	20,000	31.0	—	311	66,817	財政健全化	社会貢献型自動販売 機設置等による財政 健全化の推進
9	(公財)大分県生活衛生 営業指導センター	生活衛生営業(飲 食・理容等)に対す る相談、指導	5,000	2,000	40.0	—	37	12,711	県民認知度の向上 と、安定経営の継 続	財務基盤の確保及び 地区相談室の充実

No.	団体名	主な事業内容	資本金、基本金等(千円)、 県出資比率(%)			県職員 派遣 (人)	H26の決算状況(千円)		主な課題	見直し方針改定の 検討状況等
			総額	県出資額	県出資 比率		当期純利益 (当期正味財産増減額) (主な赤字理由)	純資産 (正味財産)		
10	(一財)大分県中小企業 会館	会館会議室の貸付 運用、建物の保守 管理	2,250	1,000	44.4	—	0	84,857	県の出資(S48)か ら相当年経過	県関与のあり方につ いて検討
11	(公財)大分県産業創造 機構	産業・経営資源の 活用による県内産 業の発展支援	1,643,104	906,000	55.1	8	▲ 20,843 (ファンド分配金の 県への納付)	2,109,069	プロパー職員の育 成及び経営基盤の 確立・充実	職員派遣のあり方検 討及び経営基盤の充 実
12	(公財)ハイパーネット ワーク社会研究所	情報化社会実現の ための調査研究及 び啓発	429,000	150,000	35.0	1	▲ 2,800 (国等への提案事 業の不採択)	416,514	県民認知度の向上 と、経営の安定化	県民との接点増加と 中期経営計画に基づ く収支均衡
13	(公財)日田玖珠地域産 業振興センター	日田玖珠地域にお ける地場産業振興	5,000	1,600	32.0	—	▲ 2,749 (ビール工場に併設 の物産館の売上減)	432,998	H13から14期連続 で赤字	経営健全化及び県関 与の見直し検討
14	大分ブランドクリエイ ト(株)	大分県フラッグ ショップ「坐来」の運 営	95,000	50,000	52.6	—	196	45,120	リピート率の向上と 新規顧客獲得	大分の情報発信の強 化と事業推進体制の 強化
15	(株)大分国際貿易セン ター	大分港大在コンテ ナターミナルの管理	659,000	180,000	27.3	—	20,200	742,017	建物等の老朽化	一層の経費削減及び 業務効率化
16	(公財)大分県総合雇用 推進協会	雇用に係る調査研 究、啓発、相談・指 導	1,262,322	950,450	75.3	—	70,199	1,383,274	会費収入の減少及 び人材定住基金の 有効活用	中期計画に基づく運 営基盤の強化と基金 の有効活用の検討
17	(公社)大分県農業農村 振興公社	農地の集積・集約 化の促進、新規就 農支援	595,000	380,000	63.9	2	8,533	2,441,070	安定した経営体質 への改善	事業量の確保及び農 地の集積・集約化の 加速
18	大分県農業会議	市町村農業委員会 の支援及び助言	—	—	—	—	▲ 35	81	国及び自治体から の補助金依存度が 高く財政が不安定	補助事業・委託事業 の検証・見直し検討
19	(一財)大分県主要農作 物改善協会	米麦大豆の優良種 子の生産確保と普 及促進	20,000	8,000	40.0	—	24,125	65,692	種子の在庫調整	経営計画を策定し、黒 字経営を維持
20	(株)大分ボール種苗セ ンター	野菜・花きの種苗の 生産と販売	45,000	11,250	25.0	—	3,736	62,471	花きの需要低迷	経営安定化と株式譲 渡に向けた関係機関 との協議

No.	団体名	主な事業内容	資本金、基本金等(千円)、 県出資比率(%)			県職員 派遣 (人)	H26の決算状況(千円)		主な課題	見直し方針改定の 検討状況等
			総額	県出資額	県出資 比率		当期純利益 (当期正味財産増減額) (主な赤字理由)	純資産 (正味財産)		
21	(公社)大分県畜産協会	畜産経営及び技術 改善指導	278,240	125,000	44.9	—	6,357	329,410	事務推進費の減 少、若手職員の確 保、技術の伝承	畜産情勢等を考慮し た組織体制の見直し
22	大分県土地改良事業 団体連合会	土地改良事業の調 査設計、測量、換地 業務	—	—	—	1	▲ 27,165 (受託事業収益の 減)	2,056,489	農業農村整備事業 予算の減少	中期経営計画を策定 し、経営の安定化を図 り事業を推進
23	(公財)森林ネットおおい た	林業の担い手の確 保・育成、森林の整 備、環境の緑化	4,268,075	3,200,000	75.0	—	45,935	4,918,254	安定した経営と職 員技術の伝承	経営計画の見直しに よる経営の改善と職 員技術の伝承
24	大分県漁業信用基金 協会	中小漁業者に対す る債務保証業務	842,450	335,950	39.9	—	11,850	1,877,904	厳しい経済情勢に よる債務保証引受 件数の減少	広域合併参加の是非 を含めた検討
25	(公社)大分県漁業公社	魚類種苗の生産及 びあっせん	84,400	50,000	59.2	1	10,552	59,095	経営改善、施設の 老朽化対策	生産体制の見直し検 討
26	(公財)大分県建設技術 センター	土木技術職員研 修、建設材料試験、 土木積算	30,000	20,000	66.7	2	52,942	964,260	安定した収入の確 保	県・市町村事業の積 極的な受託及び職員 派遣の見直し
27	大分県土地開発公社	公共用地、公用地 等の取得、造成、管 理、処分	30,000	30,000	100.0	—	291	1,565,727	安定した事業量の 確保及び長期保有 土地の売却	市町村からの事業受 託と保有土地の早期 売却
28	大分県住宅供給公社	住宅及び宅地の建 設及び譲渡、公営 住宅の受託管理	10,000	10,000	100.0	—	97,931	1,835,494	分譲事業の早期終 了と公営住宅の管 理拡大	分譲事業終了に向け た取組推進と効率的 な公営住宅経営
29	(公財)大分県体育協会	加盟団体の強化発 展と相互の連絡、 競技力の向上	13,958	2,000	14.3	3	▲ 3,194 (過年度余剰分を公 益目的事業で支出)	38,362	自主財源の確保	中期経営計画に基づ く賛助会員の増等自 主財源の確保
30	(公財)暴力追放大分県 民会議	暴力根絶のための 啓発・広報活動	609,500	465,000	76.3	—	506	623,175	安定した事業活動 を行うための財源 確保	賛助会員の拡大
31	(公財)大分県交通安全 協会	交通安全の広報活 動及び教育事業	45,155	0	—	—	25,588	1,310,511	安定した事業活動 を行うための自主 財源確保	財政再建計画に基づ く、会費収入の増と業 務運営の効率化

公社等外郭団体 見直し方針改定の検討状況【その他団体】

資本金、基本金等→H27.3.31現在、県職員派遣の状況→H27.7.1現在

No.	団体名	主な事業内容	資本金、基本金等(千円)、 県出資比率(%)			県職員 派遣 (人)	H26の決算状況(千円)		主な課題	見直し方針改定の 検討状況等
			総額	県出資額	県出資 比率		当期純利益 (当期正味財産増減額) (主な赤字理由)	純資産 (正味財産)		
1	(株)別府交通センター	土産物等の販売、 バスターミナル事業	180,000	39,000	21.7	—	16,086	121,734	累積損失の解消	収益の確保と今後の 方向性の検討
2	(株)サン・グリーン宇佐	複合型宿泊施設 「はちまんの郷宇 佐」の経営	30,000	3,700	12.3	—	▲ 9,900 (施設売却に伴う 風評、天候不順)	▲ 61,134	累積損失の解消	営業強化等経営改善 計画の着実な実行と 県関与のあり方検討
3	(株)大分フットボールク ラブ	プロサッカーチーム 「大分トリニータ」の 経営	428,900	1,000	2.3	1	94,495	157,110	チーム強化と安定 経営の継続	中期経営改善計画に 基づく経費削減及びス ポンサー獲得
4	(一財)大分県自動車会 議所	交通会館の管理運 営、自動車に関す る調査・普及	2,450	500	20.4	—	1,256	101,043	県の出資(S51)か ら相当年が経過	県関与のあり方検討
5	(公財)大分県アイバン ク協会	眼球提供者及び角 膜移植希望者の募 集及び登録	71,000	5,000	7.0	—	383	72,508	財政健全化	社会貢献型自動販売 機設置等による財政 健全化の推進
6	(公財)大分県環境管理 協会	浄化槽法に基づく 法定検査及び放流 水の水質検査	40,000	1,000	2.5	—	▲ 4,435 (過年度余剰分を公 益目的事業で支出)	319,104	バランスの取れた 財務、団体運営	浄化槽法定検査受検 率の向上
7	大分県信用保証協会	中小企業者に対す る信用保証業務	14,886,379	3,367,217	22.6	—	723,359	20,113,057	保証料収入が漸減 傾向	中期経営計画に基づ く安定した経営基盤の 確立
8	(株)大分放送	テレビ・ラジオ放送 事業	260,000	32,000	12.3	—	13,645	2,472,679	無し (今後も安定した経 営が見込まれる)	経営体質強化による 安定した放送事業の 提供
9	大分県デジタルネット ワークセンター(株)	デジタル放送設備 の共同利用	56,000	2,000	3.6	—	▲ 145	68,654	無し (今後も安定した経 営が見込まれる)	情報発信の強化及び 共同制作番組の充実

No.	団体名	主な事業内容	資本金、基本金等(千円)、 県出資比率(%)			県職員 派遣 (人)	H26の決算状況(千円)		主な課題	見直し方針改定の 検討状況等
			総額	県出資額	県出資 比率		当期純利益 (当期正味財産増減額) (主な赤字理由)	純資産 (正味財産)		
10	(株)エフエム大分	FMラジオ放送事業	80,000	4,000	5.0	—	▲ 54,195 (社屋移転及び放送設備の更新)	264,092	安定放送の継続のための黒字定着	中期経営計画に基づく経費の節減と収益の確保
11	大分朝日放送(株)	テレビ放送事業	3,000,000	150,000	5.0	—	250,031	5,907,696	無し (今後も安定した経営が見込まれる)	経営体質強化による安定した放送事業の提供
12	大分県農業信用基金協会	農業者等に対する債務保証業務	5,445,819	1,030,430	18.9	—	55,464	5,445,819	無し (今後も安定した経営が見込まれる)	中期経営計画に基づく経営の健全性確保
13	(公社)大分県果実協会	果樹の需給安定、果樹の需要促進	100,510	25,000	24.9	—	▲ 1,141 (過年度余剰分を公益目的事業で支出)	136,397	経営安定の継続	継続的なモニタリングの実施等
14	(株)大分県畜産公社	と畜業務、食肉の製造・販売業務	2,029,410	500,150	24.6	—	12,513	2,135,640	産地食肉センターとしての機能強化と経営の健全化	中長期経営改善計画に基づく出荷体制の強化等収益の確保
15	九州乳業(株)	牛乳及び乳製品の製造販売	10,000	28	0.3	—	238,546	234,892	生乳等の原材料価格の高騰	経営再建計画の着実な実行、H30を目処に出資解消
16	周防灘フェリー(株)	竹田津・徳山(山口県)航路のフェリーボートの運航	480,000	5,006	1.0	—	21,730	▲ 44,995	債務超過の解消	営業の強化と経費削減を行い単年度黒字を継続
17	(公財)大分県奨学会	奨学資金の貸与	2,034,173	475,911	23.4	1	43,518	4,169,317	奨学金滞納件数の増加及び貸付原資の確保	債権管理体制強化による回収率の向上
18	(公財)大分県防犯協会	防犯思想の普及及び高揚並びに犯罪の防止	28,418	2,000	7	—	▲ 2,236 (会計処理変更に伴う一時的な赤字)	35,249	安定した事業活動を行うための財源確保	賛助会員の拡大

● 組織・運営体制の見直しについて検討

団体名	公益社団法人 大分県漁業公社																														
県出資の状況	資本金等の総額: 84,400千円、県出資金: 50,000千円(出資比率: 59.2%)																														
事業内容	<p>国東事業場(S46設立)及び上浦事業場(S54設立)において、放流用・養殖用種苗の生産・販売及び斡旋</p> <p>1 国東事業場: 放流用(マコガレイ、ヒラメ、アユ、クルマエビ、ガザミ等)</p> <p>2 上浦事業場: 放流用(イサキ、カサゴ、アワビ類等)、養殖用(ヒラマサ、マサバ、アユ等)</p>																														
県出資の経緯	<p>漁業者からの要望の強い、本県水産業の特色を活かした放流用・養殖用の大半の魚種種苗については、民間企業からの確保が難しい状況にある。</p> <p>また、漁業者に提供する種苗は、安全(健苗ウイルスフリー)かつ安価に提供するため、責任ある公共機関が生産することが望ましいと考えたため(S46出資: 県、市町村、県漁協等)</p>																														
現状	<ul style="list-style-type: none"> ・ 燃油、餌料等の高騰に加え、赤潮被害や老朽化施設の修理費等が経営を圧迫し、平成24年度、25年度の2年間で約3千9百万円の赤字となった。 ・ 26年度については、燃油を多く使用する冬季生産魚種の生産時期の見直し・中止や種苗の販売単価の見直し(引き上げ)により約1千万円の黒字を確保、27年度においても黒字を確保できる見込み。 																														
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 餌料代等の生産経費の増加等により、経営環境は依然厳しいものがあり、収支改善に引き続き努めていく必要がある。 ・ 施設が老朽化していることもあり、生産体制について、2場体制を維持するか、1場体制に統合するか検討する必要がある。 																														
見直し方針 (案)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 漁業公社は、漁業者からの放流要望が強い大分県のブランド魚種であるマコガレイ(城下カレイ・姫島カレイ)やガザミ(岬ガザミ・豊幸ガニ)、高級魚であるクルマエビ、養殖用の戦略魚種であるヒラマサ等の生産機関として維持する必要がある。 ・ 施設の老朽化等を踏まえ、現在の国東と上浦での2場体制について、経営状況、上記魚種に係る生産技術(※)、コスト、漁業者の利便性などの点について比較検討したうえで、29年度までに新たな生産体制を決定する。 <p>※現在生産している種苗について、水温等環境が異なる事業場において生産が可能かどうか</p>																														
26年度経営状況	<p>○正味財産増減計算書(単位: 千円)</p> <table border="0"> <tr> <td>①経常収益</td> <td>214,431</td> </tr> <tr> <td>②経常費用</td> <td>218,215</td> </tr> <tr> <td>③当期経常増減額(①-②)</td> <td>▲3,784</td> </tr> <tr> <td>④経常外収益</td> <td>14,458</td> </tr> <tr> <td>⑤当期正味財産増減額</td> <td>10,552</td> </tr> </table>	①経常収益	214,431	②経常費用	218,215	③当期経常増減額(①-②)	▲3,784	④経常外収益	14,458	⑤当期正味財産増減額	10,552	<p>○貸借対照表(単位: 千円)</p> <table border="0"> <tr> <td>①資産</td> <td>109,745</td> </tr> <tr> <td>②負債</td> <td>50,649</td> </tr> <tr> <td>③正味財産(純資産)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(①-②)</td> <td>59,095</td> </tr> </table>	①資産	109,745	②負債	50,649	③正味財産(純資産)		(①-②)	59,095	<table border="0"> <tr> <td rowspan="2">}</td> <td>流動資産</td> <td>87,634</td> </tr> <tr> <td>固定資産</td> <td>22,111</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">}</td> <td>流動負債</td> <td>34,956</td> </tr> <tr> <td>固定負債</td> <td>15,694</td> </tr> </table>	}	流動資産	87,634	固定資産	22,111	}	流動負債	34,956	固定負債	15,694
①経常収益	214,431																														
②経常費用	218,215																														
③当期経常増減額(①-②)	▲3,784																														
④経常外収益	14,458																														
⑤当期正味財産増減額	10,552																														
①資産	109,745																														
②負債	50,649																														
③正味財産(純資産)																															
(①-②)	59,095																														
}	流動資産	87,634																													
	固定資産	22,111																													
}	流動負債	34,956																													
	固定負債	15,694																													

1. 経営改善対策

区 分		H26(実績)	H27	H28	H29	H30
経費削減	①コスト削減 (餌料等の見直し)	○	○	○	○	○
	②生産中止	・ 4魚種	(以降も必要に応じ検討、実施)			
	③人員削減	1名退職	再雇用	(→退職)		
収入増	単価改定	・ 3魚種	・ 5魚種	(以降も必要に応じ検討、実施)		
その他	老朽化対策	生産効率向上を図るための補修や改修				
	経営管理		・ 月次決算等の導入(6月ごと → 1月ごと)			
	労務管理		給与規定の見直し(業績を加味した賞与等)			

2. 収支実績・見込み

(単位:千円)

区 分	H26(実績)	H27	H28	H29	H30
国東事業場	3,348	2,940	5,191	4,931	4,655
上浦事業場	7,204	5,332	4,794	4,264	3,738
合 計	10,552	8,272	9,985	9,195	8,393

※H24: △21,015千円、H25: △18,112千円

(H28: 1月時点)

3. 水産研究施設等整備基本計画の策定

区分	H27	H28	H29以降
水産研究 施設等 総合検討	内部 検討	【水産研究施設等総合検討委員会】 第1回：5月～6月 第2回：7月～8月 第3回：9月～10月 ※新たな生産体制(1場、2場)に ついて判断（10月） → 計画(案)策定	水産研究施設等整備基本計画に 基づき、必要な施設の設計、工事等 を実施

※1. 漁業公社施設も含め、水産研究施設の今後のあり方について検討

2. 水産研究施設等総合検討委員会：外部有識者等で構成される委員会及び庁内検討委員会

4. 施設整備スケジュール(案)

区 分	H27	H28	H29以降	
(1) 現行2事業場体制を維持する場合				
国東事業場の施設整備 (マコガレイ生産施設、 取水ろ過施設)			設計	2 場 体 制
			解体	
			施 工	
(2) 上浦事業場1場体制とする場合				
県研究機関への技術移転		マコガレイ採卵		上 浦 事 業 場 1 場 体 制
上浦事業場への技術移転		マコガレイ初期飼育		
		甲殻類生産用水づくり		
		クルマエビ、ガザミ種苗生産技術		
上浦事業場の施設増設 (マコガレイ、クルマエビ、 ガザミ生産施設)			設計	
			解体	
			施 工	

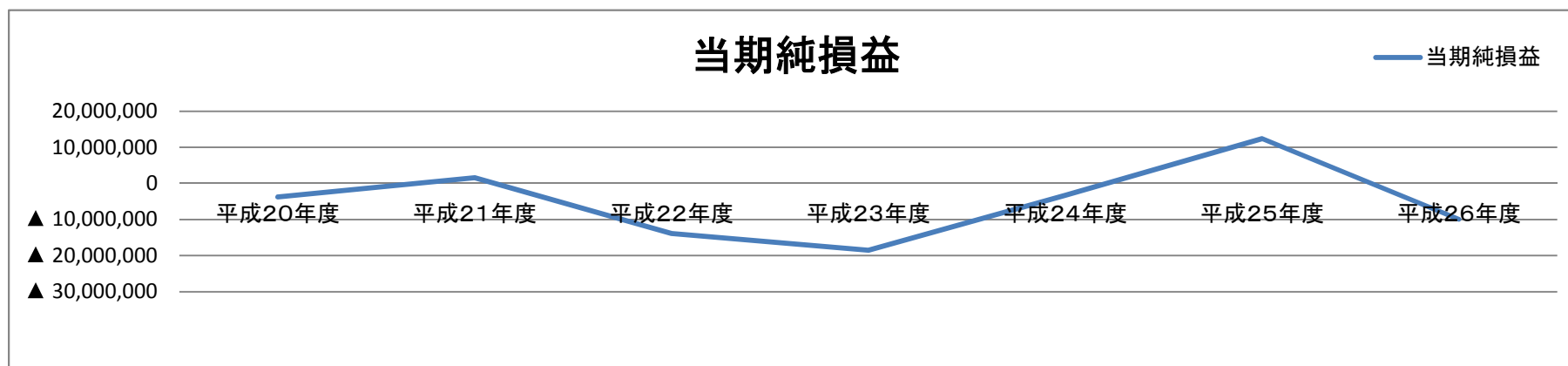
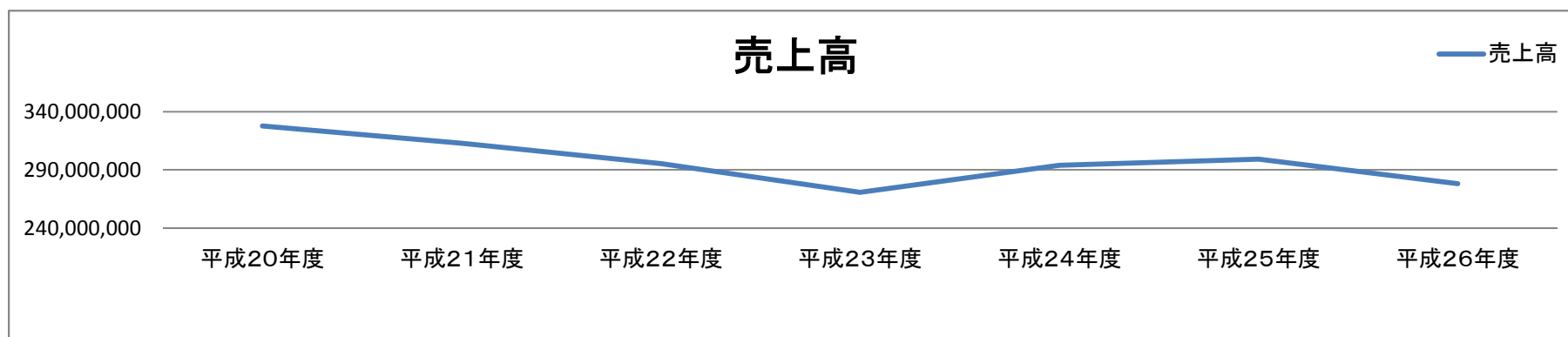
● 財政的関与の見直しについて検討

団体名	株式会社 サン・グリーン宇佐																																	
県出資の状況	県出資金:3,700千円 出資比率:12.3% 資本金等の総額:30,000千円																																	
事業内容	宇佐市が所有する「はちまんの郷宇佐」(スポーツ施設と宿泊施設等が一体となった複合施設)の経営																																	
県出資の経緯	県北地域における観光、スポーツ、レクリエーションの拠点施設として地域活性化を目的にかんぽの郷を誘致する際、郵政省から第3セクター方式による運営会社の設立を求められたもの(H7出資)																																	
現状	<ul style="list-style-type: none"> ・26年度に、当社が経営する「かんぽの郷宇佐」の土地建物は、日本郵政(株)から宇佐市に売却され、27年度から施設の名称は「はちまんの郷宇佐」に変更(当社は、宇佐市から年間620万円で施設を借り受け) ・H25は12百万円の黒字となり、H24までと比べてかなり好転したが、H26は天候の不順、施設の売却に伴う風評、施設の名称変更に伴う費用負担などの要因により、10百万円の赤字 																																	
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・26年度末時点での累積赤字は、91百万円となっている。 ・H28.1に宿泊型恐怖イベント「オバケンホテルーUSA of The Deadー」を開催する等新たな宿泊プランの造成や営業の強化、スポーツ大会の誘致等に取り組んでおり、27年度は5百万円以上の当期純利益を計上する見込み ・特定地域の振興を目的とした法人となっており、県が今後どう関与していくかが検討課題 																																	
見直し方針 (案)	<ul style="list-style-type: none"> ・経営健全化の推進 ・経営状況等を踏まえつつ、県の関与のあり方について検討 																																	
26年度経営状況	<p>○損益計算書(千円)</p> <table border="0"> <tr><td>売上高</td><td>278,037</td></tr> <tr><td>売上原価</td><td>240,091</td></tr> <tr><td>売上総利益</td><td>37,946</td></tr> <tr><td>販売費及び一般管理費</td><td>55,761</td></tr> <tr><td>営業利益</td><td>▲17,814</td></tr> <tr><td>経常利益</td><td>▲14,718</td></tr> <tr><td>特別損益</td><td>5,000</td></tr> <tr><td>当期純利益</td><td>▲9,900</td></tr> </table>	売上高	278,037	売上原価	240,091	売上総利益	37,946	販売費及び一般管理費	55,761	営業利益	▲17,814	経常利益	▲14,718	特別損益	5,000	当期純利益	▲9,900	<p>○貸借対照表(千円)</p> <table border="0"> <tr><td>資産</td><td>41,309</td></tr> <tr><td>流動資産</td><td>31,494</td></tr> <tr><td>固定資産</td><td>9,815</td></tr> <tr><td>負債</td><td>102,443</td></tr> <tr><td>流動負債</td><td>62,062</td></tr> <tr><td>固定負債</td><td>40,381</td></tr> <tr><td>純資産</td><td>▲61,134</td></tr> <tr><td>利益剰余金</td><td>▲91,135</td></tr> </table>	資産	41,309	流動資産	31,494	固定資産	9,815	負債	102,443	流動負債	62,062	固定負債	40,381	純資産	▲61,134	利益剰余金	▲91,135
売上高	278,037																																	
売上原価	240,091																																	
売上総利益	37,946																																	
販売費及び一般管理費	55,761																																	
営業利益	▲17,814																																	
経常利益	▲14,718																																	
特別損益	5,000																																	
当期純利益	▲9,900																																	
資産	41,309																																	
流動資産	31,494																																	
固定資産	9,815																																	
負債	102,443																																	
流動負債	62,062																																	
固定負債	40,381																																	
純資産	▲61,134																																	
利益剰余金	▲91,135																																	

(株)サン・グリーン宇佐の売上高及び当期純損益等の推移

(単位:円)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
売上高	327,689,084	312,729,692	295,234,664	270,728,909	293,974,773	299,041,882	278,037,478
売上原価	274,296,771	259,878,962	255,996,277	234,596,051	241,222,678	237,206,160	240,091,376
販売費及び一般管理費	57,718,528	50,981,494	52,922,115	53,883,192	56,393,984	56,404,936	55,760,538
当期純損益	▲ 3,737,901	1,596,072	▲ 13,875,022	▲ 18,533,545	▲ 3,313,915	12,357,225	▲ 9,900,375
利益剰余金	▲ 59,455,333	▲ 57,859,261	▲ 71,734,283	▲ 90,267,828	▲ 93,581,743	▲ 81,224,518	▲ 91,124,893



「はちまんの郷宇佐」による観光・地域振興



「はちまんの郷宇佐」は、県北最大規模の複合型宿泊施設として、観光客の周遊滞在を促進するとともに、スポーツやイベントの会場に活用されており、当地の観光・地域振興に大きく寄与している。

今後の方向性

○運営会社の経営力強化による施設の利用促進 → 観光・地域振興の更なる促進

● 財政的関与の見直しについて検討

団体名	公益財団法人 日田玖珠地域産業振興センター		
県出資の状況	県出資金:1,600千円 出資比率:32.0% 資本金等の総額:5,000千円		
事業内容	1 日田玖珠地域の地場産業に対する支援及び地場産品の需要調査、市場開拓に関する事業の実施 2 日田玖珠地域産業振興センター及び物産館「森の風」における地場産品の展示販売 3 日田玖珠地域産業振興センター内会議室等の貸し出し		
県出資の経緯	日田玖珠地域の地場産業振興の中核施設としての役割を担うセンター設立に際し、地域産業の活性化のため、関係自治体・機関・団体と共に出資したもの(S56出資)		
現状	<ul style="list-style-type: none"> ・当センター全体の売上げは、H12年度をピークに減少傾向(H12はサッポロビール新九州工場開設、物産館森の風が同時にオープン) ・本館地場産品の販売額は、H10年度をピークに減少傾向であったが、近年、観光バス誘客活動が実を結んできており、徐々にではあるが回復傾向 ・本館貸館使用料は、H8年度をピークに建物の老朽化及び近隣類似施設(パトリア日田)の設置等の影響で減少傾向、ピーク時の3分の1の年間5百万円程度 ・物産館「森の風」の販売額は、H12年度のオープン時をピークに減少傾向、H26年度はオープン時販売額約3億円の10分の1程度まで低迷 ・H27.6福岡市大丸福岡天神店地下にオープンした日田市アンテナショップ「ひた生活領事館」の運営を受託 		
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・H13から14期連続で赤字 ・特定地域の振興を目的とした団体となっており、県が今後どう関与していくかが検討課題 		
見直し方針 (案)	<ul style="list-style-type: none"> ・経営健全化の推進 ・地域産業振興施策等の中での位置づけ、県の関与のあり方について検討 		
26年度経営状況	○正味財産増減計算書(千円) 経常収益 93,953 経常費用 96,703 当期経常増減額 ▲2,749 当期正味財産増減額 ▲2,749	○貸借対照表(千円) 資産 512,847< 負債 79,849< 正味財産(純資産) 432,998	流動資産 30,920 固定資産 481,927 流動負債 68,395 固定負債 11,454

公益財団法人 日田玖珠地域産業振興センターの売上の推移

公益財団法人 日田玖珠地域産業振興センター 提供
 商業・サービス業振興課 一部加工

年度	全体 売上(円)	センター本館		3 サッポロビール九州日田工場内物産館森の風 販売額(円)
		1 地場産品展示即売場販売額	2 貸館使用料	
S57	11,158,495	8,533,490	2,625,005	
S58	48,033,729	38,408,684	9,625,045	
S59	49,855,739	42,592,829	7,262,910	
S60	55,801,455	48,557,250	7,244,205	
S61	59,198,265	49,623,560	9,574,705	
S62	62,827,710	54,455,570	8,372,140	
S63	63,657,566	56,011,116	7,646,450	
H1	72,282,187	62,501,494	9,780,693	
H2	72,734,111	63,800,554	8,933,557	
H3	82,847,755	73,291,155	9,556,600	
H4	80,540,043	68,936,148	11,603,895	
H5	87,190,278	74,731,495	12,458,783	
H6	93,120,562	78,552,478	14,568,084	
H7	98,347,700	82,995,626	15,352,074	
H8	94,579,755	79,165,017	15,414,738	
H9	93,357,274	83,907,316	9,449,958	
H10	104,049,797	94,486,343	9,563,454	
H11	98,473,891	90,585,271	7,888,620	
H12	407,301,676	90,447,759	8,450,202	308,403,715
H13	284,122,648	74,716,290	9,172,945	200,233,413
H14	233,952,682	70,701,207	9,037,092	154,214,383
H15	209,519,900	65,428,267	8,421,123	135,670,510
H16	161,050,666	51,378,938	7,271,444	102,400,284
H17	149,907,188	45,344,863	9,881,903	94,680,422
H18	151,584,958	40,246,222	7,452,317	103,886,419
H19	138,305,536	44,982,510	5,707,428	87,615,598
H20	141,521,780	50,236,858	5,321,620	85,963,302
H21	133,512,774	53,688,343	4,180,060	75,644,371
H22	137,668,633	55,761,772	5,263,378	76,643,483
H23	142,813,213	60,809,797	5,128,190	76,875,226
H24	117,904,528	59,293,056	3,483,475	55,127,997
H25	114,002,138	63,415,605	4,268,680	46,317,853
H26	105,620,759	66,396,371	4,961,360	34,263,028

